



笑顔あふれ一人ひとりが幸せ感じるまち

広報

いさ

2023. 9

ISA City Public Relations No.355

特集

伊佐を彩る

夏祭り





伊佐を彩る

夏祭り

summer photo

市内各地で夏まつりが開催されました。長らく続いたコロナ禍の制約を乗り越え、市民の笑顔と活気が満ち溢れる暑い夏となりました。



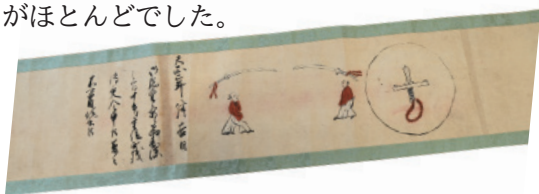


示現流（示顕流）の奉納

8/1



田原自治会（針持）で示現流の奉納が行われました。毎年8月1日に行われており、今回は師範に代々受け継がれてきた巻物が公開され、自治会のなかでも初めて見たという人がほとんどでした。



巻物に書かれている日付「天正3年8月吉日」は関ヶ原の合戦よりも昔、約450年前のものというから驚きです。見物に訪れた地元出身の坂元紫乃さんは「以前は女人禁制で、子どもの頃は同年代の男の子だけが示現流の練習や奉納に参加していた」と思い出を語りました。

ニューファーマーのつどい

7/24



市内の新規就農者を励ます会が開かれ、市長をはじめ、県、JA関係者が「ニューファーマー」を激励しました。

今回、新規に就農されたのは、竹内三志さん（山野）、亀割拓哉さん（南浦）、西別府翔吾さん（青木）の3人で、かぼちゃ、大豆、水稻での経営をめざす竹内さんは「元々農業が好きだった。40歳からの就農で不安もあるが、農業のすばらしさを子どもたちに伝えていきたい」と話しました。

平和を祈る

8/15



伊佐市戦没者追悼式が文化会館で挙行されました。台風や新型コロナ禍の影響もあり5年ぶりの式典となりましたが、各地区の遺族会など関係者ら約150人が参列し故人の冥福、世界平和を祈りました。

遺族会会長の横山忍さん（83）は追悼のことばで「戦時中はとても苦しかった。遺族も高齢化が進み、戦争の悲惨さを経験した人も少なくなっている。二度と戦争を起こしてはいけないと次の世代に言い伝えていく」と平和への誓いを述べました。

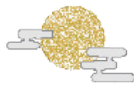
伊佐の歴史に触れる

8/17



伊佐の歴史（考古学）をテーマにした大口高校ふるさと歴史講座が開催されました。テーマに沿って全6回の講義が行われ、市内外から約50人が参加しました。

講師を務めた大口高校卒業生の中村直子さん（鹿児島大学埋蔵文化財調査センター長・教授）は「高校2年生のときに文化祭の出し物で地元の文化財を調べたことが私の考古学の原点。地元で恩返しができるのが嬉しい。伊佐市は県境ということもありユニークな文化財が豊富なので少しでも興味を持っていただけたら」と話しました。



伊佐を学ぶ



伊佐市赴任1年目の教職員を対象に「伊佐の教師ふるさと塾」が開講されました。伊佐の魅力発見や教職員のスキル向上を目的に、講義やカヌー体験のプログラムが生まれ、地域の文化や歴史、自然について学ぶ貴重な機会となりました。カヌー体験では、初挑戦の人も多いなか、苦戦しながらも一生懸命取り組む姿が印象的でした。



高校生マルシェで伊佐をPR!

鹿児島市のセンテラス天文館で開催された「高校生マルシェ」に大口高校3年の川原咲蘭さんと溝口葉菜さんの2人が出店し、大口高校と伊佐市をPRしました。

例年、農業高校や生活科・家政科を持つ専門高校が出店していますが、普通科の高校では初出店とのこと。店頭では文化祭でも大好評だった「大口高校米(マイ)クッキー」を販売しました。売れ行きはもちろん、伊佐市出身の人が声をかけてくださるなど、会場は大盛況でした。



国体における自衛隊協力協定



かごしま国体における自衛隊及び陸上自衛隊の協力に関する協定締結式 書交換式

かごしま国体における自衛隊協力に関する書交換式が、県庁にて行われました。協力してくださる陸上自衛隊第8施設大隊の大隊長 山脇仁一氏は「トップアスリートが集う本大会に協力できることを誇りに思う」と熱く語っていただきました。

わくわくエコ体験教室

8月の夏休み期間に、市内にある各放課後児童クラブ、放課後デイサービスの子どもたちを対象に「わくわくエコ体験教室」を開催しました。

市役所職員が講師となって、動画鑑賞・環境クイズ・「塩水で作る燃料電池実験」をとおして、エコや環境問題について体験してもらいました。

子どもたちに、地球にやさしくない行動やさまざまな環境問題について紹介すると「知らなかった」などの驚きの声が上がりました。



【結果】(敬称略)

- 男子カナディアンシングル 500 m
【第1位】崎山 祐 (菱刈中学校3年)
【第3位】山下 大翔 (菱刈中学校3年)
- 男子カナディアンペア 500 m
【第1位】崎山 祐・山下 大翔
- 女子カナディアンシングル 500 m
【第2位】崎山 唯 (菱刈中学校3年)

伊佐から世界へ

JOC ジュニアオリンピックカップ令和5年度全国中学生カヌースプリント選手権大会に出場したりバースポーツクラブの選手らが結果報告に市役所を訪れました。

男子カナディアンシングル・ペア 500 mに出場し見事2冠に輝いた崎山祐さんは「周りのレベルも高く緊張したが、自分らしいレースができ勝つことができた。自信がついた」と話しました。

崎山祐さん、崎山唯さんはポーランドで開催される「2023 Olympic Hopes Regatta」へ。山下大翔さん、末松柚羽さん、内園田篤獅さん、稲森莉大さんは石川県で行われる日本選手権へ出場します。今後の更なる活躍に期待です！

たすきを繋げ！



忠元公園で第9回伊佐ハーフ・リレーマラソンが開催されました。25チーム約200人が参加し、チームで協力しながら一周700mのコースを30周、総距離21kmを走り切りました。今回初めて参加したという藤井仁之介さん(大口スイムラン男子チーム)は「きつかったけどみんなから声援をもらって走り切った。また来年も参加したい」と笑顔で話しました。

砲丸投げ県大会優勝



7月末に開催された県中学総体共通男子砲丸投げで優勝した、菱刈中学校3年の山下友希さんが市役所を訪れ、優勝と全国大会出場を橋本市長に報告しました。

県大会では自己ベストを37cm上回る13m22cmを1投目で記録し優勝。標準記録も突破し、8月下旬に愛媛県である全国大会への切符を手にしました。山下さんは「全国大会では県記録を上回る14m台をめざしたい」と話しました。



伊佐米で体力アップ!?

伊佐市陸上競技場で合宿を行っていた鹿児島女子高等学校陸上部へ市から伊佐米とスポーツドリンクを贈呈しました。昨年、陸上競歩のU20世界選手権大会10,000m女子で2位の成績を収めた大山藍さん(3年)が代表でお礼の言葉を述べ、「合宿で学んだことを生かして、次の大会でも結果を残せるよう頑張りたい」と抱負を語りました。

基幹相談支援センター だより ⑨



相談延べ件数

(R4.4 ~ R5.3)

【障がい別】

分類	合計
身体障がい	123件
知的障がい	172件
精神障がい	455件
発達障がい	9件
重症心身障がい	2件
その他	80件
合計	841件

【方法別】

分類	合計
訪問	322件
来所相談	111件
同行	7件
電話相談	275件
電子メール	0件
個別支援会議	29件
関係機関	82件
その他	15件
合計	841件

前年度は合計841件（月平均70件）の相談がありました。相談業務以外では地域の関係機関や民生委員、企業の方々等と意見交換の機会をいただき、個人の困りごとをおし、よりよいまちづく

【内容別】

分類	合計
福祉サービスの利用等	48件
障がいや病状の理解	0件
健康・医療	16件
不安の解消・情緒安定	201件
保育・教育	0件
家族関係・人間関係	8件
家計・経済	31件
生活技術	82件
就労	18件
社会参加・余暇活動	16件
権利擁護	1件
その他（訪問含む）	420件
合計	841件

基幹相談支援センターは、障がい（手帳や診断の有無は問わない）や難病等のある人やそのご家族、地域の人や福祉サービス事業所などの関係機関からの相談もお受けする総合的な窓口として令和3年10月に開設しました。今回は活動報告と研修案内を中心に紹介します。

活動報告と研修案内

りにつなげられるよう日々連携を図っています。

なお、センターには社会福祉士や精神保健福祉士、相談支援専門員等の専門職2人が常駐しています。

相談方法はご希望にあわせ、来所や電話だけでなく訪問やFAX等でも対応します。

「市役所には相談に行きづらい」、「困っていることがあるけど、どこに相談していいかわからない」など、お気軽にお問い合わせください。

基幹相談支援センター主催の研修案内

第1・2弾

どなたでも参加できます。

第1弾

市民公開講座

みんなで考えるこころの不調・病気とそのケアについて

日時 9月6日（水）14時～16時

※資料準備のため**申込みが必要**。前日までに申込先までご連絡ください。

場所 大口元気こころ館多目的ホール

- 内容
- ① さまざまなこころの病気について ～精神科を受診するときってどんなとき？～
馬場 冠治 院長（医療法人慈和会 大口病院）
 - ② 私の体験談 ～ピアサポートの視点から～
川畑 良二 氏（医療法人慈和会 大口病院 デイケアパレット）
 - ③ 演者によるパネルディスカッション

第2弾

メンタルヘルスデー映画上映会プロジェクト 2023

映画をとおしてメンタルヘルスについて一緒に考えてみませんか。

日時 9月26日（火）13時～15時30分 ※**申込不要**（出入り自由）。

場所 伊佐市役所菱刈庁舎3階大会議室

内容 オンライン上映会 ～「人生ここにあり」（2008年制作/111分/G/イタリア）～

相談・申込・問い合わせ先 伊佐市基幹相談支援センター（伊佐市役所福祉課内） ☎ 23-1317



伊佐市開催競技 カヌースプリント競技

開催期間 10月13日(金)~16日(月)

開催場所 伊佐市菱刈カヌー競技場(川内川)

いよいよ
来月開催!

あと **42** 日

(令和5年9月1日現在)



みんなで応援しよう

START !

炬火リレー

7/21

“燃ゆる感動かがしま国体伊佐市炬火リレー”が開催され、約150人のランナーが炬火交換を行いながら大口ふれあいセンターからゴールの菱刈カヌー競技場までの11区間を走り抜きました。沿道には多くの住民が応援に駆けつけ、炎天下の中ランナーに声援を送りました。最終区では、ランナーと一緒にカヌーも並走し、伊佐市開催競技(カヌースプリント)ならではの炬火リレーが行われました。

※炬火リレーで使用したトーチや受皿は、市役所にて展示予定です。



国体記念大会

7/30

伊佐市菱刈カヌー競技場で、“国体記念伊佐市ドラゴンボートレース大会”が開催されました。かがしま国体開催を記念する今大会は、コミュニティ対抗戦となっており多くの方々に参加していただきました。

各チーム平日から練習に取り組んでおり、大会当日は予選から熱戦が繰り広げられました。また、会場にはぐりぶーも駆けつけ写真撮影に応じるなど会場をさらに盛り上げてくれました。



カヌー スプリント競技

- ★カヤック
- ★カナディアン



鹿児島県代表選手を紹介



鹿児島の方々に恩返しができるよう、全力で頑張ります。

- 成年女子カヤックシングル
高橋 莉央 選手
(リバースポーツクラブ)



地元開催のかごしま国体、500mと200mの2冠めざして頑張ります。

- 成年女子カナディアンシングル
崎山 湊 選手
(鹿児島県スポーツ協会)



入賞できるように、試合を盛り上げられるように頑張ります。

- 少年男子カヤックペア
内園田 篤獅 選手
(菱刈中学校3年)



県の代表として、良いレースができるように頑張ります。

- 少年男子カナディアンシングル
山下 大翔 選手
(菱刈中学校3年)



自己ベストをめざして、最後まで漕ぎ抜きます。

- 少年女子カヤックシングル
植木 春華 選手
(大口明光学園高校3年)



息を合わせて優勝めざして頑張ります。

- 少年女子カヤックペア
崎山 唯 選手
(菱刈中学校3年)



入賞できるように2人で息を合わせて頑張ります。

- 少年女子カヤックペア
竹野 いさな 選手
(鹿児島工業高等専門学校3年)



4人で力を合わせて頑張ります。

- 少年女子カヤックフォア
鎌田 瑚子 選手
(菱刈中学校3年)



4人で息を合わせて最後まで漕ぎ切りたいです。

- 少年女子カヤックフォア
末松 柚羽 選手
(大口中央中学校3年)

出場種目

氏名(所属)

成年男子カヤックシングル	三浦 伊織 選手 (鹿児島県スポーツ協会)
成年男子カナディアンシングル	吉田 俊吾 選手 (鹿児島県スポーツ協会)
少年男子カヤックシングル	平良 悠人 選手 (鹿屋農業高校)
少年男子カヤックペア	赤崎 奏太郎 選手 (鹿屋市立田崎中学校)
少年男子カナディアンペア	赤崎 俊太郎 選手 (鹿屋工業高校)
少年男子カナディアンペア	城ノ下 倫太郎 選手 (国分高校)
少年女子カヤックフォア	朝岡 歩紀花 選手 (大島北高校)
少年女子カヤックフォア	山千 絵梨 選手 (大島北高校)

※大会日程・詳細は来月の広報紙で特集します！
市ホームページでも随時更新しますのでぜひ、ご覧ください。



カメラ小僧だった頃



学生の頃の私はカメラ小僧で、

とだなあと感じて

情報発信担当&「いさつれづれ」を描いている坂元です。6月〜8月はサツマイモ植えや田植え、六月灯、示現流、夏祭りなど、地域のイベントにたくさん伺いました。行事が再開され、いろいろな方にお会いできることがとても嬉しいです。「いさつれづれを読みますよ」という声もいただき、本当にありがたいこと



さかもとの

伊佐の魅力を発信!

地域おこし協力隊

VOICE

いさつれづれのポストカードができました!



毎日カメラを持ち歩き、知らない人に声をかけて写真を撮らせてもらったり、ただただ歩き続けて風景を撮ったりしていました。カメラを持っていても写真におさめることができないこともあります。そんな時に絵日記を描いてその時の想いを記録していました。写真も絵日記も日常のささやかな出来事や喜び、感動を伝えたり記録したりする手段です。それは今も変わりません。気に留めなければ当たり前のように過ぎ去っていくような出来事を絵に描いてみると、毎日がより味わい深くなってくるから不思議です。私は絵日記にしているだけで、題材のすべては元々伊佐にあるものです。伊佐へUターンし1年が経ちますが、素敵なことが溢れているなあと感じます。気づきと学びだ

らけの毎日です。日々はあつという間に過ぎていくので自分ができることに精一杯取り組んでいきます!

(坂元 紫乃)



さのるり

こんにちは。工芸ものづくり担当の佐野るりです。

近頃は土を焼く用の薪窯を作業場につけていました。今まで自分の焼き物はガスや電気ですべて、たまに薪窯も窯元さんのところへ焚くお手伝いに行っていたのですが、自分の窯を製作して焼き物を焼くのは初の試みです。

伊佐の中には自分よりもっと上手に作れる方がいらつしやるかもしれませんが、とりあえずは自力で作ってみたく、炭屋さんからいただいた伊佐の石、近所の土と庭から掘り起こした瓦を基盤として窯を作ってみました。

この記事を書いている時点ではまだ炙りをしている段階なのですが、ちゃんと焼き物が焼ける窯ができていることを自分も祈っています。

製品の方では、菱刈前目簾のたのかんさあを制作中で、こちらも近日中に伊佐で販売することを目標にしています。活動も残り数か月となりましたが、卒業後も伊佐に残る予定ですので、どうぞよろしくお願いたします。

(佐野 るり)



田中(久)



女性向けのテントサウナ体験イベントを計画中です!

綿と蓼藍は台風6号の暴風雨にも負けず元気で、綿は美しい花を咲かせています。

田中(亜)



石田



卒隊まで残り9か月。伊佐での開業に向けて、デザインの作業場づくりを開始しました!

作業場付き物件を探しつつ、靴や革のお手入れ講座について引き続き考え中です。

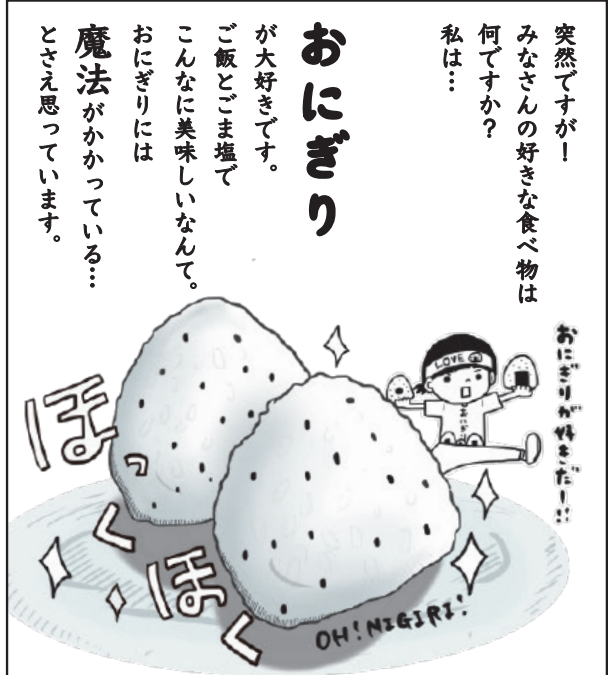
田畑



西上



郡山八幡神社クラファン返礼品(狂言『大工の落書』の戯曲とDVD)を製作中です。



110番
だより

交通ルールを守って
安全に利用しましょう！

自転車安全利用5則

1 車道が原則、左側通行
歩道は例外、歩行者優先

自転車は車両（軽車両）です。車道通行が原則です。車道の左端に寄って通行しましょう。歩道を通行する場合は、車道寄りの部分を徐行しましょう。

【普通自転車が歩道を通行できる場合】
①「自転車歩道通行可」の標識があるとき

②運転者が、13歳未満の子ども、70歳以上の高齢者、車道通行に支障のある身障者のとき
③車道や交通の状況を見て、やむを得ないとき

2 交差点では信号と一時停止を守って安全確認



3 夜間はライト点灯

4 飲酒運転は禁止

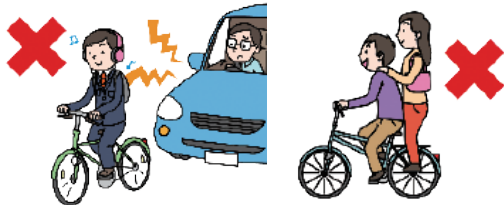
5 ヘルメットを着用

自転車を運転する場合、すべての自転車利用者が、ヘルメットを着用するよう努めなければなりません。鹿児島県では、保護者等は、中学生以下の子どもが自転車を利用するときは、ヘルメットを着用させなければなりません。

◎ヘルメットは
あなたの命を守ります



ほかにも、2人乗り、傘差し運転、携帯電話を使用しながらの運転、イヤホン等により周囲の音が聞こえない状態で自転車を運転すること等が禁止されています。



問い合わせ先 伊佐湧水警察署 ☎22-0110

あなたらしく生きる
人生の年輪

9月17日(日)～23日(土)は「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」です

鹿児島県では、世界アルツハイマーデーの9月21日を含む日曜日から土曜日までの1週間を「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」として認知症に対する正しい知識と理解を深めるための普及・啓発活動に取り組んでいます。

市では、認知症に関するイベントを次のスケジュールで実施します。気軽にお立ち寄りください。

●認知症予防講演会

日時 9月2日(土)
14時～15時30分(13時30分開場)
場所 菱刈環境改善センター
講師 仮屋 竹洋氏
吉本興業所属の鹿児島住みます芸人
演題
明るく向き合う認知症講演会
くボケても大丈夫！
誰も一人ぼっちにしない！

●県民週間のぼりライトアップ
認知症支援のシンボルカラー「オレンジ色」のぼりを大口ふれあいセンター前に設置してライトアップします。
期間 9月15日(金)～24日(日)
時間 18時～

●オレンジフラワープロジェクト
認知症サポーターを学んだ伊佐農林高校生徒と市老人クラブのみなさんがコラボし、市内各地をマリーゴールドで彩ります。

9月は市役所大口庁舎・菱刈庁舎、菱刈環境改善センターにプランターを配置します。



高齢者元気度
アップ・ポイント事業

9月の対象活動

○元気アップポイント忠元、校区コミュニティ高齢者元気度アップ・ポイント事業、子宮・乳がん検診、大腸がん検診

●関連図書・パネルの特設展示
認知症に関する図書・パネルの特設コーナーを設置します。
期間 9月9日(土)～28日(木)

相談・問い合わせ先 大口地域包括支援センター ☎23-2377・菱刈地域包括支援センター ☎26-1307

「たいじょうほうしん 帯状疱疹」について

症状

体の片側に起こるピリピリ、チクチクした痛み（神経痛）が最初のサインです（かゆみだけを感じる人もいます）。その後、皮膚に赤く小さな水ぶくれを伴う発疹（水疱）が現れ、やがて帯状に水疱が広がります。1週間程度経つと、水疱の多発や、発熱、頭痛、リンパ節腫脹などの症状が見られることもあります。

通常は、2～4週間で水疱が破れて痂皮化（かさぶたになる）し、皮膚症状がおさまります。

発症しやすいのは、胸や背中、腹部、顔、頭部です。

片側
だけ

痛み

赤い
発疹

ピリピリ
チクチク



子どもの頃、
水ぼうそうに
かかったな。



疲労・ストレスなどによる
免疫力低下

帯状疱疹は、水痘（みずぼうそう）と同じウイルスである水痘・帯状疱疹ウイルスが原因で起こります。多くの人が子どもの頃に水痘に感染し、治った後もウイルスが体の中に潜伏し続け、加齢や疲労・ストレスなどで免疫力が低下すると、ウイルスが再び活性化して帯状疱疹を発症します。水痘にかかったことがある人なら誰でも発症する可能性のある病気です。

予防方法

● 免疫力が低下した場合に発症のリスクが高まるので、普段の体調管理が大切です。バランスの良い食事、適度な運動、十分な休養と睡眠を心がけ、日頃からストレスや疲れをためないようにしましょう。

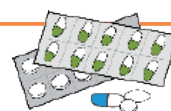
● 50歳以上の人については任意のワクチン接種があります。接種を希望する人は、かかりつけ医にご相談ください。



治療

治療の中心は、抗ウイルス薬の投与です。できるだけ早く（発疹が出て3日以内）に治療を開始すると効果が高いと言われています。帯状疱疹を疑う症状に気づいたら、できるだけ早く医療機関を受診しましょう。

重症化すると、発疹が消えた後に後遺症として帯状疱疹後神経痛が残る場合があるので、できるだけ早く治療を開始することが大切です。



イベントの様子

大口明光学園の生徒による
英語絵本の読み聞かせ



● **イベント情報**
ふれあいメルヘンひろば
日時 9月30日(土)
10時30分～11時
場所 大口図書館臨時窓口
内容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ



図書館情報

休館日：月曜日
※月曜日が祝日のときは翌日

開館時間

火～土：9時～18時
日・祝日：9時～17時

- 菱刈図書館
(菱刈ふるさといきがいセンター内)
☎ 26-3000
- 大口図書館臨時窓口
(オニツカ1階店舗内)
☎ 22-0417
※営業時間 10時～18時

● **今月の新刊本**
【児童】

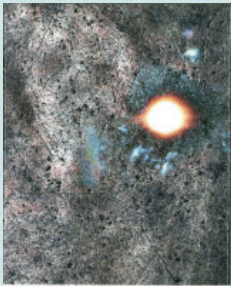
あてっこどうぶつずかんだれ
／あべ 弘土 作・絵 (両館)
ほたるとワタルの物語
／小手鞠 るい 作 (両館)
ようこそ！虫のぬけがら博覧会
／森上 信夫 写真・文 (大口)

【一般】

いつまで
／畠中 恵 著 (両館)
八月の御所グラウンド
／万城目 学 著 (両館)
左利きさんのためのはじめのかぎ針
編み
／佐野 純子 著 (菱刈)

※市ホームページの新刊案内で掲載以外の
本も紹介しています。
※菱刈図書館では、ブックリサイクルコー
ナーを常設しています。定期的に入れ替
えていますので、ぜひご利用ください！

おすすめの一冊 (新刊全点案内より引用)



我が手の太陽
石田 夏穂 著 / 講談社

鉄鋼を溶かすレベルの高温を扱う溶接
作業は、工事現場の花形的存在。中でも
腕利きの伊東は自他ともに認める熟練
した溶接工だ。そんな伊東が、突然スラ
ンプに陥り…。異色の職人小説。

所蔵館：両館

● **献本**
貴嶋 陸博さん (上町)
● **特設展示**
認知症に関する図書・パネルの特設
コーナーを設置します。
期 間 9月9日(土)～28日(木)
場 所 大口図書館臨時窓口
・菱刈図書館



便利 に使える！

● 伊佐市立図書館ホームページでは、書籍の検索・予約、
新刊情報・貸出しランキング・お知らせ等の各種情報
が掲載されてます。

● 図書館内に蔵書検索端末が設置さ
れ、館内書籍の検索が行えます。



ホームページ URL <https://www.isa-city.library.ne.jp/>



福岡だより

薩摩女流剣士REN(れん)

こんにちは！8月の帰省時に伊佐のヤブ蚊の恐ろしさを再確認した千鳥です。



まずは、薩摩女流剣士RENは、私です(笑) 鹿児島は西郷隆盛をはじめとする「武士」が有名ですし、私自身が

事務所の新キャラクターも登場しました！その名も「薩摩女流剣士REN」です。お気づきの方も多いと思います。

居合道を習っているということもあり薩摩女流剣士となりました。イベントで続けてきた居合がこのような形で仕事に繋がるなんて想像もしていなかったです。居合の先生に報告した際も、にっこりしながら「応援しているよ」と言ってくれ、自分のためにやってきたことを活かして、かつ人に喜んでもらえるなんてとても幸せな仕事だと感じました。今後、イベント等で見かけた際は「伊佐から来たよ」など声をかけていただけたら嬉しいです。いつも以上にかっこよくポーズを決めますので！
(千鳥 恋)



7月22日～8月6日までの16日間、博多駅前世界水泳のおもてなしイベント「Welcome back to FUKUOKA」が開催されました。九州各県がブースを開き、観光PRや物産品の販売等を行いました。鹿児島県からは県内市町村が日替わりで出展したのですが、伊佐市は8月1日(火)に出展し、当日は私もお手伝いをさせていただきました。

伊佐の特産品である甘酒や伊佐美ゼリー、黒豆茶の販売を通して、お客様に伊佐市が魅力的な場所だと思ってもらえるような話し方を心がけていましたが、以前から観光に携わってきた先輩方の説明には到底及ばず、間近で勉強をさせていただきました。良い機会でした。

また、今回のイベントの中で福岡

鹿児島県福岡事務所 「かごしま ふくかん情報」

Facebookにて
発信中！



農政情報「農のいろは」 農用地区域からの除外等

農地を農業以外の目的で利用したいときの手法方法を、おとぎ話「3匹の子ブタ」風に説明してみます。



お母さんは所有する田や畑(農地)を、3匹に分け与えました。

子ブタAは、お母さんと同じ、農業を続けています。

子ブタBとCは、将来のために家を建てたいとお母さんに相談すると、「農地の場所によっては、家を建てられなかったり、手続が必要だったりするから、農政課へ行って相談しておいで」と言われました。

担当者「農地の場所を確認してもらうと次のような結果となりました。子ブタBの場合、農地が集団になっている農用地区域に含まれる場所での農業上の利用を確保すべき土地(作物をつくる)とされているため、家を建てることは難しいとのこと。子ブタCの農地は、農用地区域外

なので、家を建てることは可能だが、そのために田畑から「宅地」への変更(転用)が必要とのこと、農業委員会を紹介されました。諦めきれない子ブタBは、もう少し詳しく知りたいと担当者とお話を続けます。

『法律によって厳しい制限があります。農地法に定められた6つの条件を満たせば、農用地区域から除外することもできます。除外等の申請を受付けた後、県との協議や承認に8か月ほどかかります。』

- 〈申請期間〉
- ① 2月1日～5月31日
 - ② 6月1日～9月30日
 - ③ 10月1日～1月31日

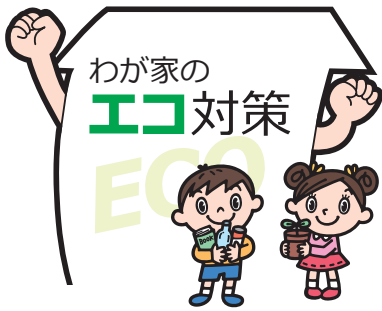
個々の農地によって、条件等が異なるため、必ず除外が認められるとは限りません。まずはご相談ください。相談・問い合わせ先 農政課担い手支援係

☎ 23 1311 内線 2243

◎農業委員会からのお知らせ

本広報紙と一緒に配付した「今後の農業経営意向に関する調査」にご協力ください。

対象者 農地を所有する市内在住者 詳しくは、対象者にお配りした「調査依頼文書」をご覧ください。



地球にも家計にも
やさしい取組み！

食欲の秋だからこそ

収穫の秋は食欲の秋。おいしい旬の食材を使って、存分に料理の腕をふるいましょう。もちろん、キッチンで活躍するさまざまな調理器具の省エネ対策も忘れずに！



ガスコンロ

炎が鍋底からはみ出さないように

鍋底からはみ出した炎の熱は、見た目ほど伝わりません。鍋底からはみ出さない程度の火力が調理にも省エネにも効率的です。



DATA 水 1 L (水温 20℃) を沸騰させるとき (1日3回)、強火から中火にした場合
<年間で> CO₂ …… 5.4 kgの削減
ガス代 ……約 430 円の節約

ガス給湯器

設定温度をこまめに調節する

ガス給湯器は、自在に温度設定が可能。食器を洗うときは低温に設定するなど工夫しましょう。また、お湯を流しっぱなしで洗うとガスと水のムダになります。

DATA 水 65 L (水温 20℃) を使い、1日2回の洗いものをする設定温度を 40℃から 38℃にした場合
<年間で> CO₂ …… 20.0 kgの削減
ガス代 ……約 1,580 円の節約

電気ポット

長時間使わなければプラグを抜く

電気ポットの保温は思いのほか電力を消費します。長時間使わない場合はプラグを抜きましょう。保温がしたければ、低めの温度で保温して必要なときに再沸騰を。



DATA 沸かした熱湯 1 L を 6 時間保温した場合と、プラグを抜いて 6 時間後に再沸騰させた場合
<年間で> CO₂ …… 63.1 kgの削減
電気代 ……約 2,900 円の節約

電子レンジ



野菜の下ごしらえに活用する

鍋でゆでる野菜の下ごしらえは、電子レンジを使った方がお得です。密閉容器に入れてチンしましょう！

DATA ガスコンロから電子レンジにした場合
●葉菜 (ホウレンソウ、キャベツ)
<年間で> CO₂ …… 7.8 kgの削減
電気代 ……約 1,140 円の節約
●果菜 (ブロッコリー、カボチャ)
<年間で> CO₂ …… 8.9 kgの削減
電気代 ……約 1,230 円の節約
●根菜 (ジャガイモ、サトイモ)
<年間で> CO₂ …… 12.9 kgの削減
電気代 ……約 1,120 円の節約

意外とお得な食器洗い乾燥機

どこか不経済な印象がありますが意外とお得です。1日2回ガス給湯器 (40℃) のお湯を使って手洗するよりも、食器洗い乾燥機を使った方が、年間で水道代も含め約 **8,870 円も節約** できます。



問い合わせ先 環境政策課環境保全係 ☎ 22-1060

9月10日～16日は自殺予防週間

問い合わせ先

保健課健康推進係 内線 1 2 4 3

悩みや不安があるのに、ひとりで抱え込んでいませんか。つらいときは誰かに話をきいてもらうだけでも心が落ち着きます。身近に相談相手がいなくても、あなたの話を聞いて力になってくれる人は必ずいます。また、家族や友人、同僚など身近な人の様子がいつもと違うと感じた場合には声をかけ、話に耳を傾けてみましょう。



相談窓口

- 鹿児島いのちの電話

☎099-250-7000

相談日 24時間年中無休

- よりそいホットライン

☎0120-279-338

相談日 24時間年中無休

- 鹿児島県自殺予防情報センター

☎099-228-9558

相談日 月・木（祝日を除く）

時間 9時～12時、13時～16時

※面談は事前予約が必要

年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには**請求書の提出が必要**です。ご案内や事務手続は、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

対象者（要件をすべて満たす必要があります）

老齢基礎年金を受給している人

- 65歳以上である
- 世帯員全員が市町村民税が非課税となっている
- 年金収入額とその他の所得額の合計が約88万円以下である

障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

- 前年の所得額が約472万円以下である

請求手続

① 新たに年金生活者支援給付金を受け取る人

対象者には、9月初旬頃から日本年金機構が、請求可能な旨のお知らせを送付します。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入し提出してください。令和6年1月4日までに請求手続が完了しますと、令和5年10月分からさかのぼって受け取ることができます。

② 年金を受給しはじめる人

年金の請求手続と併せて年金事務所または市の窓口（市民課・地域総務課）で請求手続をしてください。

不審な電話や案内にご注意

日本年金機構や厚生労働省が、電話でお客様の家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

詳しくは
こちらから



問い合わせ先

給付金専用ダイヤル ☎0570-05-4092（ナビダイヤル）

伊佐市総合体育館休館

休館期間 10月1日～令和6年3月31日

問い合わせ先

文化スポーツ課スポーツ係

内線 2324

伊佐市総合体育館は、天井改修工事のため休館いたします。
ただし、武道場は使用できます。



市民のみなさまにご不便をおかけしますが、
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

交通規制のご案内

問い合わせ先

建設課土木係 内線 2223

図(赤矢印)の区間の工事を行います。工事期間中は交通規制等で渋滞等が予想されますので、施設利用以外の方は、お手数ですが可能な限り迂回しての通行をお願いいたします。

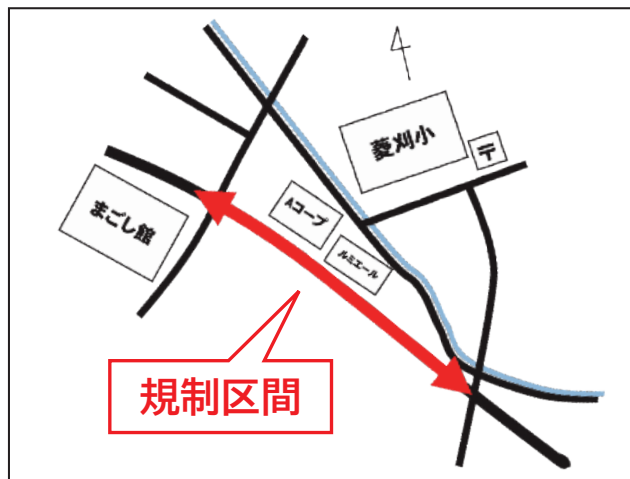
※区間内の施設等への出入りは可能です。

工事名 5道長第4号駐車場前目線
舗装補修工事

規制期間 9月中旬頃
※事前に予告看板にて詳細日程をお知らせします。

規制内容 片側通行

工事内容 舗装補修(舗装打替)



令和5年 住宅・土地統計調査

問い合わせ先

企画政策課政策調整係

内線 1124

10月1日付けで、全国一斉に令和5年住宅・土地統計調査が行われます。

昭和23年以降5年ごとに行われ、今回が16回目となるこの調査は、伊佐市で約1,530世帯(全国で約340万世帯)が対象となる大規模な調査です。

- この調査は、
- ① 空き家や土地の所有状況
 - ② 超高齢化社会における居住環境

を把握することを主なねらいとしています。

調査へのご協力
よろしく
お願いします!



国や地方自治体が行う空き家対策や快適な生活環境づくり(バリアフリーや耐震化等)のための重要な資料として利用されるなど、私たちの住生活の向上に大切な役割を果たします。

9月下旬から対象となったお宅に調査員が伺い、世帯ごとに調査票を配布しますので、調査へのご協力をお願いします(抽出のため、全戸が対象ではありません)。調査内容は、法律により統計以外の目的に使用することはありませんので、安心してご協力ください。

伊佐市農業関係 価格高騰対策緊急支援事業

問い合わせ先

- 1 農政課農業政策係 内線 2 2 4 6
- 2 農政課畜産係 内線 2 2 4 1

コロナ禍やウクライナ情勢等の影響による飼料や農業資材等の価格高騰対策として上昇分の一部を支援し、農業経営への影響を緩和するため助成金を交付します。

1 農業資材等価格高騰対策

対象 令和5年1月1日以降伊佐市に住所を有し、次の要件を満たすもの。

(1)	【個人の場合】 令和5年度（令和4年分）市民税の申告において、農業収入が30万円以上あること。
	【法人の場合】 直近の確定申告において、農作物の生産販売による事業収入が30万円以上あること。
(2)	令和5年以降においても農業収入があること。

【決算書等】
令和4年分所得税青色申告決算書（農業所得用）

助成額 農業に係る収入額により助成金を交付します。

令和4年収入額		助成金額
1,000万円以上		100,000円
750万円以上	1,000万円未満	75,000円
500万円以上	750万円未満	50,000円
250万円以上	500万円未満	25,000円
30万円以上	250万円未満	15,000円

申請手続

申請書類

- ① 交付申請書兼実績報告書
- ② 交付請求書（押印要）
- ③ 同意書

持参するもの

- ① 申告に伴う農業所得用の決算書・収支内訳書の写し
- ② 振込口座の通帳の写し
- ③ 印鑑



農業者

① 交付申請書・請求書等

② 交付決定・確定通知

③ 補助金（助成金）交付

市農政課

申請期間 9月1日(金) ~ 12月28日(木) **提出先** 農政課(菱刈庁舎)

※申請書類は、農政課（菱刈庁舎）・市民課（大口庁舎）にあります。

2 畜産飼料価格高騰対策

対象

令和5年1月1日時点で伊佐市に住所を有するもの、法人にあっては伊佐市に本社住所を有し、次の要件を満たすもの。

(1)	令和5年度以降においても引き続き畜産経営を行っているもの。
(2)	肉用牛、乳用牛、豚に関しては1頭以上、鶏に関しては100羽以上を飼っていること。

助成額

令和5年1月実施の畜産飼養頭羽数調査による飼養頭羽数に応じて助成金を交付します。

申請手続

畜産飼料価格高騰対策緊急支援事業については、農政課から直接対象者へ申請書類を郵送し、申請方法等の案内をします。

伊佐市総合防災訓練

9月3日(日) 8時

問い合わせ先

総務課交通消防防災係 内線 1118

伊佐市総合防災訓練の実施に伴い、伊佐市全域でサイレン吹鳴を行います。また、携帯電話をお持ちの人には緊急速報メール(エリアメール)を発信します(内容:避難指示発令)。

※受信に支障がある人は、各自で設定をお願いします(機種により異なります)。



お知らせ
「ワイド版」

市内バス・羽月北線を一時運休して のりあいタクシー 無料実証運行中!

9月1日(金) ▶ 10月31日(火)

運行日 月曜~土曜 (前日の17時までに予約が必要です)

予約専用ダイヤル ☎ 22-8813

運行時刻

上り便 (羽月北・白木地区 → 大口地区市街地)		
便名	発 羽月北・白木地区	着 大口地区市街地
1便	9:00 ごろ	9:45 ごろ
2便	10:00 ごろ	10:45 ごろ

下り便 (大口地区市街地 → 羽月北・白木地区)		
便名	発 大口地区市街地	着 羽月北・白木地区
3便	11:00 ごろ	11:45 ごろ
4便	13:00 ごろ	13:45 ごろ
5便	14:00 ごろ	14:45 ごろ



伊佐市役所代表電話 ☎ 23-1311

羽月北・白木地区

羽月北・白木地区の自治会内の自宅前等での乗降が可能。

大口地区市街地

大口バス停のほか、行政施設、商業施設、医療施設、金融機関等、指定された27か所で乗降可能。(※市街地内での移動は利用不可)

問い合わせ先 地域振興課地域資源活用係 内線 322

災害時に支援を必要とする人々を地域で支えよう

問い合わせ先

福祉課社会福祉係 内線 1268

国の災害基本法改正に伴い、避難行動要支援者の名簿作成が義務化されました。名簿作成のために、対象者には、9月上旬に登録申請書をお送りし、避難行動要支援関係者への名簿提供の同意確認を行います。必ずご確認のうえ、ご返送ください。

※施設に入所している人は除きます。

対象となる人

- 新たに避難行動要支援者対象となられた人 (基準日：令和5年8月1日)
- 昨年、同意・不同意の意思を表示されなかった人

避難行動要支援者

生活の基盤が自宅にある人のうち、次の要件に該当する人

- ① 要介護認定3～5の認定を受けている人
- ② 身体障害者手帳1・2級を所持する人
- ③ 療育手帳Aを所持する人
- ④ 精神障害者保健福祉手帳1級を所持する人
- ⑤ 難病で避難する際に支援が必要な人
- ⑥ 80歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者のみの世帯
- ⑦ 自ら避難行動要支援者名簿への記載を求める等市長が必要と認める人



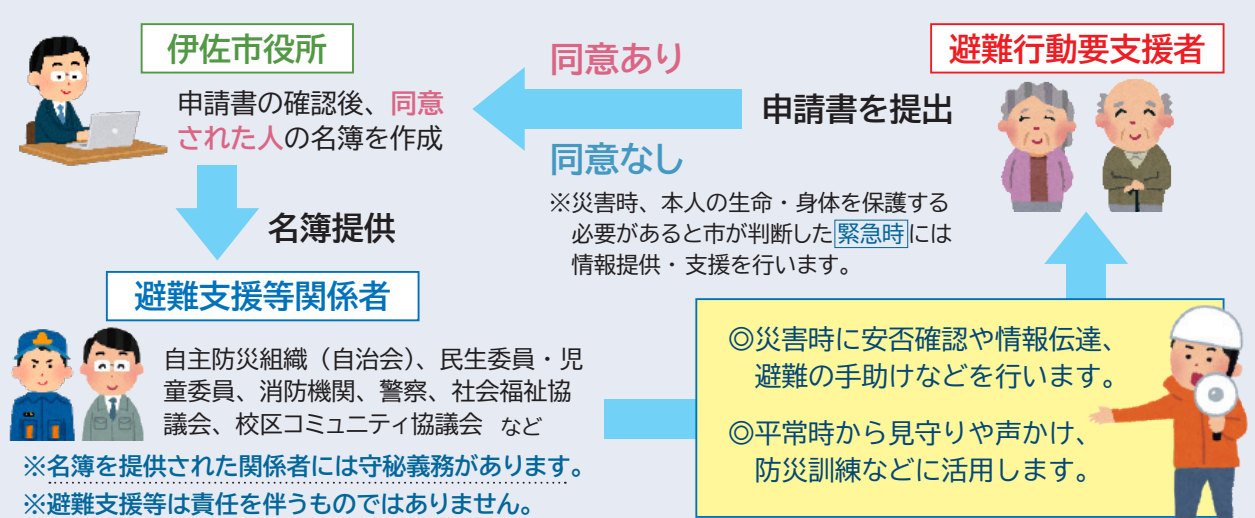
※同意されても、避難支援等が必ず保障されるものではありません。
 ※避難支援等関係者は、避難支援等に関し法的な責任や義務を負うものではありません。

※太枠内を記入する

本人が申請できない場合は、配偶者や扶養義務者など（親権者・法定代理人等）が代わって行う代理申請もできます。

※親権者・法定代理人等とは、同居家族等を含め、民生委員や自治会長等のことです。

避難行動要支援者への支援イメージ



市では、平常時から避難支援等関係者に名簿提供を行い、見守りや災害時等に活用しています。そして、一人でも多くの生命を守る・守ってもらいたいという思いで、「地域で支援を必要とする人々を支える仕組みづくり」を進めています。ご理解とご協力をお願いします。

「救急の日」の訓練

問い合わせ先

伊佐湧水消防組合 ☎ 22-0121

お知らせ
「ワイド版」

9月9日は「救急の日」として全国各地で集団救急災害等を想定した救急に関するさまざまな行事が実施されています。

伊佐市では、10月に開催のかごしま国体カヌー競技に備え、「水難事故等による集団災害」を想定し、災害現場での各機関との相互連携の保持、情報伝達、救助（ドローン）、救護、応急処置、搬送等の訓練を次のとおり実施します。

各機関との連携訓練を、ぜひご覧ください。

日時 **9月9日（土）14時～**

場所 **菱刈カヌー競技場（湯之尾）**

参加団体 伊佐市医師会、伊佐市役所、伊佐市教育委員会、伊佐湧水消防組合



9月9日は救急の日

最大 **20,000** 円分の **マイナポイント** がもらえる!

マイナンバーカードの
新規取得等で **5,000円分**

健康保険証としての
利用申込みで **7,500円分**

公金受取口座の
登録で **7,500円分**

ポイント申込みは **9月末**まで!!

ポイント申込期限間際には窓口やポイント申込サイトが混雑しますので、お早めのカード受け取りをお願いします。

※ポイントの申込みには、2023年2月末までに申請したマイナンバーカードが必要です。



9月末よりも早く申込みを締め切る決済サービスもあります。ご注意ください!!

※身体が不自由な人で、本人が来庁して申請や受取等の手続きをすることが難しい場合は、ご相談ください。

窓口延長（毎週火曜日）

- 9月5日・12日・19日・26日
- 延長時間：17時15分～19時

日曜窓口

- 9月24日
- 開設時間：9時～16時
- ※事前に電話で予約をお願いします。



問い合わせ先

市民課市民係（大口庁舎）

内線 1157

地域総務課市民窓口係（菱刈庁舎）

内線 2121

伊佐市役所代表電話 ☎ 23-1311

家計急変世帯に対する給付金のご案内 (電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金)

問い合わせ先

福祉課社会福祉係

内線 1 2 6 7 ・ 1 2 6 8

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、**家計急変世帯**に対して、**1世帯あたり3万円**の給付手続きを受け付けています。

※本給付金は、差押禁止等及び非課税の対象となる給付金です。



対象世帯：家計急変世帯とは

令和5年度の住民税課税世帯で、令和5年1月から10月末までに**予期せず家計が急変**し、住民税が課税されている人全員のそれぞれの年収見込額が、**住民税非課税(相当)水準以下と認められる世帯**です。なお、基準日(6月1日)の翌日以降に同一住所内で世帯分離した場合は、基準日時点の世帯と同一世帯とみなします。

※年収(所得)見込額とは、令和5年1月から10月までの任意の1か月の収入を12倍した額をいいます。

予期せず家計が急変したことで収入が減少したこと

+

令和5年1月から10月までの任意の1か月収入

×12月
(年収換算)

≦

※年収見込額 非課税相当額(給与収入の場合)

家族構成例	非課税相当限度額 (収入額ベース)	非課税相当限度額 (所得額ベース)
単身または扶養親族がいない場合	93万円以下	38万円以下
配偶者や親族(計1人)を扶養している場合	137万8千円以下	82万8千円以下
配偶者や親族(計2人)を扶養している場合	168万4千円未満	110万8千円以下
配偶者や親族(計3人)を扶養している場合	210万円未満	138万8千円以下
配偶者や親族(計4人)を扶養している場合	250万円未満	166万8千円以下
障がい者、寡婦、ひとり親、未成年の場合	204万4千円未満	135万円以下

予期せず家計が急変とは

- ・病気やけがなどにより就労が困難になり収入が減った場合
- ・出生した子どもを新たに被扶養者としたこと等により、住民税非課税相当の水準となる場合 など

※ただし、定年退職による収入の減少や、年金が支給されない月や事業活動に季節性があるもの等の通常収入が得られない月の収入等、当該月に収入がないことがあらかじめ明らかな場合は該当しません。

申請方法

◎給付金を受け取るには**申請が必要**です

対象者は「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(家計急変世帯分)申請書(請求書)」および「簡易な収入(所得)見込額の申立書」に必要事項を記載して、下記必要書類を添えて窓口または郵送で申請してください。 ※申請書一式は市ホームページからダウンロードもできます。

添付書類	<ul style="list-style-type: none"> ・収入の減少したことがわかる証明書類(給与明細、源泉徴収票など) ・本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)の写し ・受取口座の通帳またはキャッシュカードの写し
申請書配布先・受付窓口	福祉課(大口庁舎)

申請期限 **11月30日(木)**

対象世帯に該当するかどうか分からない等、ご不明なところがある場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

お知らせ

無人ヘリによる農薬散布

無人ヘリコプターによる、水稻航空防除（農薬散布）を行います。

散布作業時の安全面には最善を尽くしますが、住民のみなさんは、念のために安全面・洗濯物等にご注意ください。

実施日（予定）

9月7日（木）～10日（日）

※天候により変更あり

時間帯 早朝～日没前

問い合わせ先

伊佐農業公社

☎ 25581

敬老をお祝いして

市の温泉施設を無料開放

高齢者を敬い、長寿をお祝いして、市の温泉施設を次のとおり無料開放します。

無料開放日

▽9月17日（日）大口温泉高熊荘

▽9月18日（月）まごし温泉

対象者

市内に住所を有する70歳以上の高齢者（本年度中に70歳を迎える人も



含む）

利用方法

受付に年齢が分かるもの（運転免許証など）を提示してください。

問い合わせ先

長寿介護課高齢福祉係

☎ 1224

無料法律・登記・税務相談

県司法書士会、県土地家屋調査士会及び南九州税理士会鹿児島県連合会では、10月1日「法の日」に無料相談を行います。

日時 10月1日（日）

10時～16時

場所 大口元気こころ館

世代間交流室

受け付ける相談

- ① 土地建物の登記に関する事項
- ② 土地の地積、分筆、測量、境界に関する事項
- ③ 会社の登記に関する事項
- ④ 所得税、贈与税、相続税、その他税務一般に関する事項
- ⑤ 遺言等
- ⑥ 成年後見手続
- ⑦ 裁判手続や裁判所に提出する書類の相談等（※）
- ⑧ 消費者金融問題、架空請求問題（※）

⑨ 供託に関する事項

（※）司法書士の業務範囲に限る

問い合わせ先

県司法書士会

☎ 099-248-8270

県土地家屋調査士会

☎ 099-257-2833

南九州税理士会鹿児島県連合会

☎ 099-225-6148

屋外広告物適正化旬間

9月1日～10日は「屋外広告物適正化旬間」です。

▽野立広告や壁面広告・横断幕などの屋外広告物を表示するには原則として、事前に許可を得る必要があります。

▽屋外広告物の設置者は、広告物を適正に管理しなければなりません。表示してある広告物の安全性を定期的に確認し、必要に応じて修繕等の対応をお願いします。

▽市では、期間中に違反屋外広告物の調査や指導を行います。

屋外広告物の適正な管理のためにみなさまのご理解とご協力をお願いします。

申請・問い合わせ先

建設課都市計画係

☎ 2236

広告

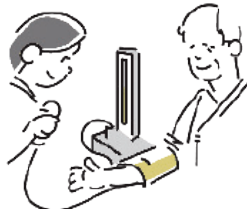
広告

校区コミュニティ 巡回健康相談

市では、市民のみなさまの健康の維持・増進を目的とした「巡回健康相談」を行います。校区外にお住まいの人でも参加できます。

お気軽にお越しください。

◎相談には、管理栄養士、看護師等が対応します。



校 区	南永校区コミュニティ
日 時	9月14日(木) 9時~11時
場 所	南永校区コミュニティセンター
内 容	・血圧測定、体重測定 ・ご自身やご家族の健康、介護などに関する相談

問い合わせ先 保健課健康推進係 内線 1 2 4 2

9月の水道メーター器取り替え

計量法により水道メーターは、8年で取り替えることになっていきます。市が委託する市内の管工事組合等が対象のご家庭に伺い、**無料で交換**します。また、対象のご家庭には事前
に検針票にてお知らせします。

なお、メーター器本体の管理には十分ご注意ください。

【大口地区】

永尾、西原、上目丸、中目丸、目

丸団地、下目丸、下青木、郡山など
【菱刈地区】

前目宇都、前目上、前目中、前目下など

取り替えについてのお願い

▽メーターボックスの上に物を置かないでください。

▽不在の時でも取り替えを行います。

その場合は「取り替え済」伝票でお知らせします。

問い合わせ先

水道課管理係

内線 1 2 9 2

女性サロン室

相談室です。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

開催日 9月6・20日(水)

時 間 13時30分~16時

場 所

大口仲町旧安楽ヨシ子様宅

※日程は広報いさお知らせ版の「伊佐市カレンダー」をご覧ください。

連絡先

☎090-3016-3660

危険物取扱者試験

○危険物取扱者試験

試験日時 11月18日(土) 10時開始

9時30分集合

試験会場

出水市・始良市・鹿児島市・南九

州市・薩摩川内市・鹿屋市

試験の種類

▽甲種 危険物取扱者

▽乙種 危険物取扱者(乙種第1~

6類)

▽丙種 危険物取扱者

受験願書の申請方法、申請期間及び

申請場所

(1)鹿児島県支部に窓口持参または郵送の場合

10月5日(木)~13日(金)

※窓口持参する場合は土日・祝日を除く。郵便は13日消印まで有効。

(2)電子申請の場合(24時間受付)

一般財団法人消防試験研究セン

ターのホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp>)から申し込む

10月2日(月) 9時~10日(火)

17時

※消防本部、南消防署及び各分遣所では、受付できません。

○伊佐湧水危険物安全協会主催受験

準備講習会

種 別 乙種第4類

日 時 11月5日(日)

9時~17時

場 所 菱刈環境改善センター

受講料

3,000円(テキスト代含む)

※テキストのみ希望 1,800円

※講習会のみ希望 1,500円

受講の申込

消防本部・菱刈分遣所・南消防署・

吉松分遣所のいずれかに受講料を添

え9月29日(金)までにお申込みく

ださい。

問い合わせ先

伊佐湧水消防組合消防本部予防課危

険物係

☎0122

農業用廃プラスチック類の処理

農業用廃プラスチック類は産業廃棄物であり、排出事業者（農家）の責任で処理するよう義務付けられています。

次のとおり処理を行ってください。

日時 9月13日（水）

大口地区 8時～12時

菱刈地区 13時～15時30分

収集処分場所 (株)三宝保全

伊佐市大口宮人1191-73

☎ 2888

収集対象品目

農業用マルチフィルム、ハウス用被覆ビニール、トンネル用被覆ビニール、農薬プラスチック容器、肥料袋、飼料ラッピング用フィルム、育苗箱、育苗ポット等

※農業用ビニール・フィルム等は裁断処理するため、なるべく小さく折りたたみ、ビニール紐で縛って持ち込んでください。家庭ごみは捨てられません。

※農薬プラスチック容器は、中の薬剤が無いのを確認し、水で中を3回以上洗浄してから、潰さずにポリ袋に入れて運搬してください。

処分料金 1㎡当り 2、490円

※別途産業廃棄物税として1㎡当り350円必要です。

補助金

市・4分の1以内 農協・4分の1以内（上限あり）

その他

○処分料金と印鑑を必ずご持参ください（補助金は令和6年3月に振り込まれます）。

○伊佐地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会で搬入物の検査、量の確認を行います。

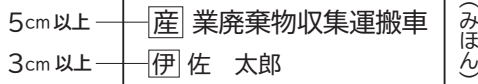
※農業用廃プラスチック類等を運搬する場合、車両の表示及び書面の備え付けが必要です。不備がある場合は罰せられることがあります。

※野焼きや山林等への不法投棄はもちろん、自家焼却や自家所有地への埋め立ても禁止されています。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

伊佐地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会事務局 北さつま農業協同組合伊佐配送センター

☎ 4111



**いさのおんがくたい
ミニコンサート**

日時 9月17日（日）

14時～15時

会場 伊佐市文化会館小ホール

出演 二反田 耕治氏

ゲスト スイートネス

（フルートデュオ）

内容 トランペット

出演者から

トランペットは、よく知られている楽器ではありませんが、生の演奏をおとして、みなさまと同じ時間を過ごすことができるのは、私の喜びでもあります。初秋のひとときをぜひ、楽しんでいただきたいと思います。

主な演奏曲

ハンガリー田園幻想曲、ひまわり、ガラスの部屋、赤鬼と青鬼のタンゴ、しあわせの歌、ハートのエースが出てこない ほか



※入場料無料。赤ちゃんから入場できます。

問い合わせ先

文化スポーツ課文化芸術係

☎ 1578

広告



広告



第63回明光祭

大口明光学園第63回明光祭を開催します。生徒が中心となって、展示・バザー・ステージなどを実施します。飲食の出店もあります。

詳しくは学園ホームページをご覧ください。

日 時 9月23日(土・祝)

9時30分～15時

※バザーは11時開始

場 所 大口明光学園

問い合わせ先

大口明光学園事務局 ☎0609

膠原病医療講演会

日 時 11月18日(土)

13時30分～15時30分

受付開始13時15分～

場 所 大口元気こころ館

多目的ホール

対象者

膠原病患者・家族・関係者等

講 師 伊藤 加菜絵 医師

(今村総合病院救急・総合内科(膠原病・リウマチ科)・伊佐市出身)

申込方法 11月10日(金)までに電

話でお知らせください。

申込・問い合わせ先

かごしま膠原病の会(青空の会)

☎090-11969-2017

代表・平山

大口保健所(担当:今村)

☎5103

募 集

伊佐ふるさとまつり

フリマ出店者募集!

伊佐ふるさとまつりで

フリーマーケットを開催します。ハ

ンドメイド作品や陶器・洋服など出

店してみませんか。

開催日 11月12日(日)

場 所 菱刈農村公園

(野外音楽堂前)

出店料

1区画500円(3m×3m)

※出店申込書は伊佐市商工会ホームページまたは窓口にあります。

申込方法 電話またはFAXで申し

込みください。

申込期限 10月5日(木)

申込・問い合わせ先

伊佐市商工会

☎0224・FAX029845

県立吹上高等技術専門学校

令和6年度入校生募集

吹上高等技術専門学校は、職業能力開発促進法に基づいて設置されている県立の職業能力開発校です。

募集科目・訓練期間(募集人員)

①自動車工学科 2年(20人)

②金属加工科 2年(20人)

応募資格

①高等学校卒業もしくは同等以上の

学力を有すると認められる人

②義務教育修了もしくは同等以上の

学力を有すると認められる人

試験日程

10月に推薦選考試験、11月から3

月まで月1回一般選考試験を実施

最終締切日 令和6年3月1日(金)

※定員になり次第締め切ります。

選考方法 筆記試験及び面接

問い合わせ先

鹿児島県立吹上高等技術専門学校

☎099-296-2050

広告



誕生



(7月1日～7月31日受付分)

中留 涼花すずか (雄一郎・美穂) / 大島南

原口 乃彩 (寿輝・風香 / 西原)

(※子氏名(父の名・母の名) / 自治会名)
父または母のみの掲載も可能です。



(7月1日～7月31日受付分)

大口地区

加治屋 ヨシ子 81 (松ノ口)

川野 春男 76 (牛尾)

小園 信子 96 (下元町)

榊 政勝 81 (戸切)

新屋敷 建治 54 (上青木東)

中島 トミエ 84 (下青木)

久森 久子 79 (永尾)

森山 浜子 88 (木崎)

山下 チエ 91 (仲町)

山田 壽夫 84 (下目丸)

山野地区

井ノ上 國治 92 (平出水上)

中森 チエ 95 (敬寿園)

永富 節子 97 (淵辺)

宮原 ミサ子 89 (春村)

向原 育美 67 (仲町)

羽月地区

大島 晃 76 (金波田)

西太良地区

今園 善美 87 (後村)

折田 万里子 75 (諏訪)

児島 良子 74 (山屋)

菱刈地区

上原 和子 87 (桜馬場)

園田 里志 74 (鵜泊)

田之上 照雄 95 (田中上)

淵脇 明雄 89 (花北下)

宮内 純雄 75 (共進)

南永・本城地区

亀割 初江 97 (岩坪)

寄附



※ご希望により匿名でご紹介いたします。

おふたりの方から市政に役立ててほしいと、ご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。いただいた寄付は「忠元公園入り口付近の転落防止柵改修」、「子育て支援事業」へそれぞれ活用させていただきます。



「宝くじの助成金」で整備

本年度、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業において、山野校区コミュニティ協議会が備品等の整備を行いました。今後も地域コミュニティ活動を充実させ、地域活性化を図っていきます。



広告



広告





かんがえよう やってみよう

エス・ディー・ジーズ

SDGs! Vol.6



目標 8 働きがいも 経済成長も

みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく生産的な仕事ができる社会をつくろう

世界の失業者は2億人以上

世界では、5人に1人の若者(15~24歳)が教育を受けておらず、仕事につけず、職業訓練を受けることもできない状況にあります。



ディーセント・ワークとは

働きがいがあり、十分な収入が得られる仕事を“ディーセント・ワーク”と言います。

日本で国をあげて取り組んでいるのが、働き方を見直そうという「働き方改革」です。労働時間の見直しやテレワークの推進など「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の取組を通じて、ディーセント・ワークの実現に取り組んでいます。



目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう

情報通信インフラの格差

世界では、約29億人がインターネットにアクセスできません。高所得国のインターネット普及率は約92%ですが、低所得国での普及率は約26%と非常に低い水準にあります。

「デジタル化」へ

インターネットの技術は、電子マネーなどによるキャッシュレス決済や、地方や離島にいても医療が受けられるオンライン診療などさまざまな新しいサービスを生み出しています。一方で、インターネットの情報などを正しく理解し適切に判断、運用できる能力も必要です。



チェックリスト やってみよう!



目標	取り組むこと	チェック
	仕事の効率化など、自分自身の働き方を見直してみましょう	<input type="checkbox"/>
	水が水道から出てくる仕組みなど、インフラ設備について調べてみましょう	<input type="checkbox"/>
	あなたが考える取組を書き込んで実践してみましょう!	<input type="checkbox"/>

広告



広告



ふるさと納税
返礼品
No. 32

食と木 住：大口小本原 1196-1
問：080-5602-0662



原料は「伊佐市産もち米」と「麦芽」と「水」のみ。すべて栽培期間中の農薬・化学肥料は不使用です。赤ちゃんも安心して食べられる、身体に優しい米飴です。

代表 大川 久美子



無添加米飴
(170g x 3個)
1名様

お便りの中から抽選で、すてきなプレゼントが当たります。住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネームを明記のうえ今月15日までにご投稿ください。たくさんのお便りお待ちしております！当選発表は発送をもってかえさせていただきます。※個人情報はお便りの紹介、プレゼントの発送以外の目的では使用しません。



※ふるさと納税は、伊佐の特産品やグルメを全国にPRし、地域の活性化にもつながっています。市外にお住まいのご家族、ご友人にもぜひご紹介ください！

読者のひろば

いつもお便りありがとうございます！

7月21日(金)に大口ふれあいセンターを出て、かごしま国体・障害者スポーツ大会の炬火ランナーが伊佐市をめぐりました。同市は力強い競技が行われる予定です。また、7月28日(金)に羽月橋グラウンド付近に大きな花火が打ち上げられ、「伊佐市夏祭り」が4年ぶりに復活しました。また、29日(土)の手踊りでは、「伊佐市よかこ」や「鹿児島ハンヤ」を踊り、いい思い出ができました。

(菱刈 伊佐米大好きさん 40代)

福岡の息子と孫(高校生)が台風が来る前日に墓参りに帰ってきました。

3月に帰ってきた時よりグリーンと身長が伸びビックリ!!。何を食べてそんなに大きくなったんね!!(すかさず「お母さんの手料理」と返答)ほほえましい返答に嫁に「LINEを送りました。」

「あつはつはつ笑笑 最高ですね!茶節ときな粉のおかげかなあ」帰りにかつおぶし・味噌・梅干・米の手料理を持たせました。

(本城 幸せのコウノ鳥)

投稿先

〒895-2511 伊佐市大口里1888番地
広報いさ「読者のひろば」プレゼント係 E-mail:koho@city.isa.lg.jp



人口のうごき
(住民基本台帳から)

R5. 8. 1現在 (前月比)

総人口	23,499人	(- 13)
男	10,987人	(- 9)
女	12,512人	(- 4)
世帯数	12,681世帯	(+ 1)

編集後記

9月に入りりましたが、まだまだ残暑厳しく「ぬっか」「のさん」が口癖になってしまった広報担当です。

さて、今年の夏は市内各地でお祭りが開催され、賑やかな夏となりました。取材のなかで「4年ぶり」というワードがあちらこちらで聞こえ、会場の盛り上がりや熱気からは、みなさんの「待ちに待った」という感情がひしひしと伝わってきました。

伊佐市夏まつりは、市民や企業、団体が一体となって盛り上げてくださいました。なかでも市中パレードで、大人が子どもたちに容赦なく大量の水を浴びせている光景は驚きでしたが、子どもたちは大喜び!「もっと水を掛けて!」と言わんばかりの笑顔が印象的でした。「笑顔があふれるまちって素敵だな」と改めて感じた1日でした。